

だいわ
大和歯車製作株式会社

**小から大物までの精密歯車で、
産業を支える専門メーカー**

- 海外発注可
- 納期相談
- コスト相談
- オンリーワン技術
- メイドインジャパン
- 試作可小ロット



加工難度の高いスパイラルベベルギア

業務内
顧客は常時100社、
「出来ない歯車はない」

高精度の金属製歯車を受託加工する専業大手。5mm径から3500mm径の大型サイズまで、多品種少量のさまざまな歯車を製造し、「出来ない歯車はない」を自負する。納入先は工作機械をはじめ、産業機械、発電機、船舶周辺、印刷機、鉄道、航空機の7業界の大手企業が中心。取引する顧客は常時約100社に上る。10年前から鉄道と航空機の歯車に参入し、鉄道分野は3年前から受注を伸ばしている。これらの受注拡大に弾みをつけるため、約3万3000㎡ある和歌山工場（和歌山県日高川町）の敷地内に約3300㎡の新工場棟を建設中で、平成27年春から稼働予定。

強み
2000台超の設備、
8000工程を管理

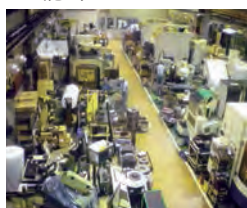
設備は計209台、ドイツ製高精度歯車測定機も多数保有する。おおむね同社の歯車製造は、1・5〜2カ月のリードタイムで毎月約800件の受注件数をこなしている。外注している熱処理などを除き、社内での加工工程数が10あり、計8000工程を社内ですべて計算。多数の加工機、熟練した約80人の現場技能者の段取りの実力で、納期と品質精度に着実に対応する。各業界から多種多様な歯車を受注・生産することが、景気の波に左右されにくい体質になっっている。技能者は技能マップのもとで計画的に腕を磨く。「精度が最も厳しいドイツの工業規格DINの1級に対応できる実力がある」と津井克巳社長は胸を張る。平成4年稼働の和歌山工場は硬い岩盤の地盤上に建てられ、外部振動に影響されず安定して高い加工精度を出せる。

福利厚生
40年来、
地元の若手人材を継続採用

創業者出身地の和歌山県内で40年来、工業高校生を中心に毎年欠かさず平均5名程度採用している。新工場要員で平成27年春は12名採用する。パート6名以外は、全員正社員で派遣社員は0。過去に人員整理等は一度もない。多種多様な歯車を手がける強みで、リーマンショックの翌年以外は黒字経営を続ける。社員の福利厚生の意味合いで数年前から独身社員の婚活支援にも力を入れている。地域で開かれる男女出会いのイベント開催を積極的に支援し、そこに独身社員らの参加を促している。これらで地域との結びつきが深い。

今後の展望
拠点拡充で
航空機の受注強化へ

和歌山工場を増設して従来棟は中・大物ギアに、新棟は航空機を中心とした小物ギアに特化させる。焼き入れも一部内製化し、リードタイム短縮につなげる。「これまで和歌山工場に来てもらったユーザーはほぼ百発百中で注文をくれる」と現場に自信を見せる津井社長。航空機分野の拡大に本腰を入れる方針は、ジェットエンジンメーカーから期待の声を得ているという。これに伴い、生産技術に加え生産管理の強化を大手ジェットエンジンメーカーの指導で図っていく。国内での歯車製造にこだわり、将来的に現状の倍の年商50億円程度まで成長可能と見ている。



和歌山工場の現場

COMPANY PROFILE

大和歯車製作株式会社

全国25

ISO 9001

当社の歴史

父が軍需工場の焼け残った中古歯切り盤1台を買って取り、単身創業しました。歯切り加工のみが主流の業界常識を覆し、50年前より他社に先駆けて一貫生産。顧客の要望に沿って設備を整え、様々な種類の歯車の製造が可能になりました。40年以上前に当時6,500万円するスイス製の歯車研削盤を導入するなど設備充実にも力を注ぎました。

強固な岩盤上の無窓の恒温工場で5mm-3500mmの各種精密歯車の多品種小ロット短期対応が可能。毎年の正社員採用と毎年の設備投資で生産力を強化しています。

代表取締役社長 津井 克巳さん



■主な事業内容
各種精密歯車の製造、
ガスタービン発電システム
用減速機の組立

■主な取引先（納入先）
工作機械メーカー、印刷機械
メーカー、産業機械メーカー、
鉄道台車メーカー、航空機部品
メーカー、発電機メーカー、
船舶周辺装置メーカーなど

住所 / 〒577-0044
東大阪市西堤
学園町1-2-23
TEL / 06-6782-5141
FAX / 06-6788-0966
創業 / 昭和23年4月
設立 / 昭和44年4月
資本金 / 3,000万円
従業員 / 137名

<http://www.daiwa-gear.jp>